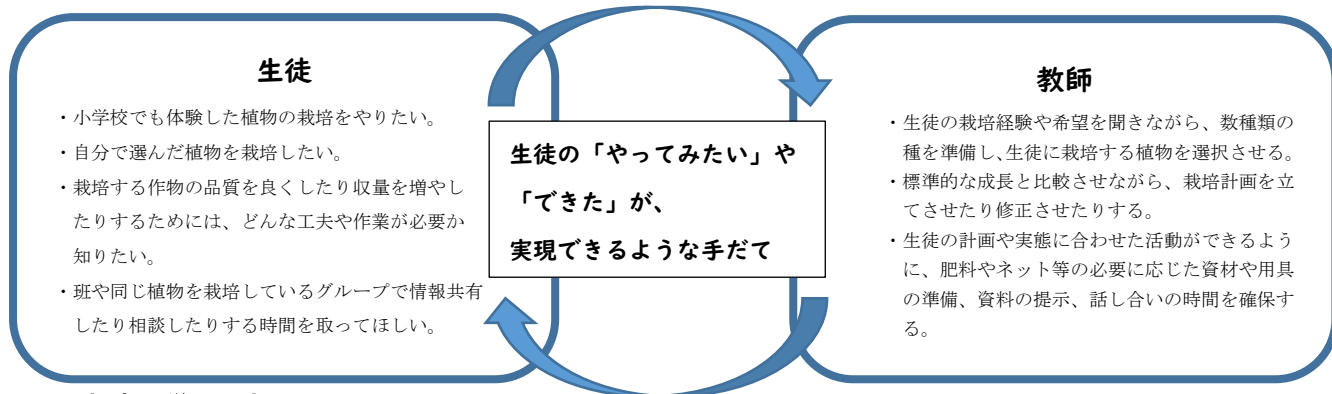


1. 生徒と教師の内省の往還（実施アンケートより）



2. 本時の学習目標

- ・植物の成長状態に合わせて、課題を解決するための適切な管理作業を考えることができる。

3. 学習活動（本時6 / 12）

・生徒の思考、表現等	学習活動	・教師の手立て、支援
① 本時の学習の流れを確認し、課題を把握する。（10分）〈一斉〉		
<ul style="list-style-type: none"> ・他の人と比べて成長が遅いようだけど大丈夫だろうか。 ・自分が育てている植物の標準的な成長は？ ・栽培計画表の修正と具体的作業の追記が必要。 		<ul style="list-style-type: none"> ・教師の栽培している植物の成長状態を提示し、今後の管理作業の必要性を理解できるようにする。
自分の植物の栽培課題（目標）を達成させるために、最適な栽培方法を考えよう		
② 自分の栽培している植物の状態をふまえて、今後必要な管理作業について考える。（10分）〈個〉		
<ul style="list-style-type: none"> ・栽培計画表と比べて、成長状態はどうだろう。 ・今後、どうしたら正常に成長させることができるのだろうか。 ・資材や用具が必要になってくる。 ・設置場所はこのままでいいのだろうか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、タブレットで教科書対応のデジタル資料の閲覧を可能にする。 ・自分の栽培している植物の現状をしっかりと把握させ、今後の管理作業と必要な資材や用具、鉢の設置場所等の検討をさせる。
③ グループ・全体で考えを共有する（15分）〈協働・一斉〉		
<ul style="list-style-type: none"> ・栽培する植物に適した、設置場所の検討。（日当たり、軒下等） ・栽培している植物特有の管理作業や資材・用具の検討。 		<ul style="list-style-type: none"> ・同じ植物を栽培する生徒でグループを編成する。 ・今後の成長段階で必要と思われる資材や用具のリストをあらかじめ準備し、生徒に提示する。 ・共通した問題点については全体で取り上げて考える。
④ 個に戻り、今後の管理作業計画を完成させる。（10分）〈個〉		
<ul style="list-style-type: none"> ・自分では気づかなかった管理作業に気づくことができた。 ・他の人と協力して栽培してみよう。 		<ul style="list-style-type: none"> ・グループや全体での交流後に、個の時間を確保して自分の考えを深められるようにする。
⑤ 本時の学習のふり返りを記入する。（5分）〈個〉		
<ul style="list-style-type: none"> ・現在の成長状態と今後の成長予定を考えて、必要な具体的管理作業を計画できた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・検討したことについて具体的に記入させる。また、気づいたことやさらに検討しなければならないことがあれば追記させる。 ・今後の見通しをもって栽培活動に臨めるようにする。

4. 評価

- ・植物の成長状態に合わせて、課題を解決するための適切な管理作業を考えることができる。

（活動の様子、提出課題 思・判・表）